

東通村産品を使った料理教室を開催しました！

2月10日、東通村保健福祉センター内において、東通村と東北電力（株）が共催する料理教室を開催しました。3回目となる今回も『ヒロッキングサロン』を主宰する野呂浩子先生をお招きし、“マコモダケと菊芋・東通牛の甘酢炒め”“魚介のうま辛カルパッチョ”“寒立菜と赤茎ほうれん草のツナ海苔和え”“夏秋いちごのようかん”の4品を作りました。

参加した方は「東通牛の脂って甘酢炒めにぴったり！美味しいです」「いちごのようかんなんて初めて食べました」「前回も参加したけど、今回も満足のレシピでした」などと話してくれました。

どの料理もお手軽に作れるようなレシピですので、是非皆さんも作ってみてくださいね。



野呂先生からメニュー紹介



珍しいメニューに驚きの連続！



豪華東通産品を使用した料理

東通村と都市部との交流事業『冬の東通村を訪ねる会』開催

2月10日～12日、交流事業のさらなる発展と連携強化のため、東京都北区より視察団が訪れました。平成16年度より、電気の生産地と消費地の相互理解を目的とした交流事業がはじまり、東通小学校と浮間小学校、東風塾との交流やホームステイ、東通中学校の修学旅行でのPR活動、北区民祭りへの出展など、お互いの地域理解を深めてきました。

今回、視察団ご一行は、村内の学校施設等を訪れ、アタカの寒立馬や漁港の見学、マエダ本店での東通牛の販売の様子など、多岐にわたって見聞を広めていました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、ここ数年控えめの活動となっていましたが、少しずつながら交流も再開の兆しが見えはじめました。今後の活動への期待もより一層膨らんでいます。



視察団のみなさんと「はい！チーズ！」



新鮮な食材に視察団のみなさんは釘付け